

ふれあい島田塾「夏休み歴史教室」

## 外国人が見た大井川

日時：8月1日(木)10:00～11:00

会場：河原町公会堂

講師：岩崎アイルトン望

(島田市博物館 学芸員)

### 1.大井川の川越しについて

#### ①江戸から京までを結んだ江戸時代の大動脈「東海道」

- ・旅人が宿泊する「宿場町」（東海道には53ヶ所）→島田宿、金谷宿

#### ②大井川の渡り方

- ・「川越人足」を雇って人力で渡る「川越し」（1696(元禄9)～1870(明治3)年)
- ・肩車越し、連台越し
- ・大井川の川の深さに応じて、毎日値段が変動するチケット「川札」「台札」
- ・なぜ大井川には橋が架けられなかったのか？
  - 1)戦争を防ぐため
  - 2)大井川の流れが速すぎて橋が流されてしまうため
  - 3)橋を架けるお金がなかったため

#### ③川越制度の廃止（1870(明治3)年）

- ・牧之原台地の茶畑を開墾、蓬萊橋の架橋

### 2.外国人が見た大井川

#### ①鎖国

- ・長崎、対馬藩、松前藩、薩摩藩を通じた海外との関り
- ・長崎…オランダを介したヨーロッパの情報源（出島、オランダ商館）

#### ②オランダ商館長の江戸参府

- ・医師シーボルトが絵師川原慶賀と参加→日本各地の景色、歴史、文化を記録
- ・1826(文政9)年4月2日 シーボルトの大井川越し